



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 シップヘルスケアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3360 URL <https://www.shiphd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 古川 國久
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 横山 裕司 (TEL) 06-6369-0130
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	105,455	△3.3	2,887	△4.7	3,064	△5.5	1,643	△11.4
2020年3月期第1四半期	109,005	10.6	3,030	10.2	3,242	8.7	1,855	4.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 3,343百万円(94.4%) 2020年3月期第1四半期 1,719百万円(△17.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	34.70	31.45
2020年3月期第1四半期	38.96	35.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	298,628	104,280	33.7
2020年3月期	308,873	104,681	33.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 100,753百万円 2020年3月期 101,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	77.00	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	240,000	△0.9	6,900	△31.6	6,900	△37.3	4,000	△40.2	84.55
通期	500,000	3.2	21,000	11.7	21,000	5.4	12,100	2.5	255.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	50,834,700株	2020年3月期	50,834,700株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,600,927株	2020年3月期	3,420,627株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	47,361,298株	2020年3月期1Q	47,630,157株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、経済・社会活動が大幅に制限され、個人消費や企業収益が減少したことで、景況感は急速に悪化しました。世界経済につきましても、新型コロナウイルス感染症の急拡大や米中対立の激化等の影響を受け先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する医療業界におきましては、新型コロナウイルス感染症対策の最前線であり、医療従事者の皆様が昼夜を問わず罹患の恐れがあるにもかかわらず最大限の対応をされる中、当社グループにおきましても医療機器や診療材料等の必要な物品の確保に努め、最大限のサポートを実施し対応して参りました。一方で、従来の医療については急を要さない治療が後倒しになる等、病院収益にとって厳しい舵取りを迫られる場面も出てきております。

このような経済状況の下、当社グループにおきましては、メディカルサプライ事業が堅調に推移すると共に、ライフケア事業におきましても前期に引き続き高い入居率を継続することが出来ました。一方で、トータルパックプロデュース事業におけるプロジェクト案件が前期に比べて下期偏重の傾向で推移するとともに、調剤薬局事業におきましても調剤報酬改定や薬価改定等の影響から厳しい状況で推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は105,455百万円（前年同四半期連結累計期間比3.3%減）、営業利益は2,887百万円（前年同四半期連結累計期間比4.7%減）、経常利益は3,064百万円（前年同四半期連結累計期間比5.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,643百万円（前年同四半期連結累計期間比11.4%減）となりました。

セグメントごとの業績を示しますと次のとおりであります。

①トータルパックプロデュース事業

トータルパックプロデュース事業におきましては、新規連結したミャンマーでの医療機器販売会社の業績が寄与した一方、プロジェクト案件が前期に比べて下期偏重の傾向となったため、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は16,806百万円（前年同四半期連結累計期間比13.1%減）、セグメント利益（営業利益）は976百万円（前年同四半期連結累計期間比14.4%減）となりました。

②メディカルサプライ事業

メディカルサプライ事業におきましては、償還価格改定の影響により利益確保は引き続き厳しい状況が続いておりますが、グループ内での連携・運営効率化等により概ね計画通り推移いたしました。

この結果、売上高は74,275百万円（前年同四半期連結累計期間比2.1%減）、セグメント利益（営業利益）は850百万円（前年同四半期連結累計期間比8.0%増）となりました。

③ライフケア事業

ライフケア事業におきましては、全国一体経営が定着し経営効率化が進んだこと、及び入居率の一層の積み上げが進み、堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は6,069百万円（前年同四半期連結累計期間比1.6%増）、セグメント利益（営業利益）は580百万円（前年同四半期連結累計期間比31.4%増）となりました。

④調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、調剤報酬改定及び薬価改定の影響に加え、新型コロナウイルス感染症拡大による医療機関受診抑制から、厳しい状態で推移いたしました。

この結果、売上高は6,551百万円（前年同四半期連結累計期間比1.0%減）、セグメント利益（営業利益）は446百万円（前年同四半期連結累計期間比28.5%減）となりました。

⑤その他

その他におきましては、建物総合管理会社の業績が新たに寄与する一方で、セキュリティサポート会社における顧客の稼働率が低下したことで、低調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,753百万円（前年同四半期連結累計期間比47.0%増）、セグメント利益（営業利益）は86百万円（前年同四半期連結累計期間比13.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は298,628百万円となり、前連結会計年度末と比べて10,244百万円減少いたしました。その主な要因は、投資有価証券が11,348百万円、商品及び製品が2,872百万円増加した一方、現金及び預金が14,705百万円、受取手形及び売掛金が11,327百万円減少したこと等によるものであります。

負債は194,347百万円となり、前連結会計年度末と比べて9,844百万円減少いたしました。その主な要因は、短期借入金が3,775百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が11,731百万円、未払法人税等が3,284百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は104,280百万円となり、前連結会計年度末と比べて400百万円減少いたしました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が1,707百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が1,643百万円増加した一方、配当金の支払により利益剰余金が3,556百万円減少したこと等によるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は33.7%（前連結会計年度末比0.7ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、概ね当初予定通りに推移しており、2020年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,717	64,012
受取手形及び売掛金	95,623	84,295
電子記録債権	3,611	3,885
リース投資資産	3,500	3,454
商品及び製品	14,029	16,902
仕掛品	1,511	2,009
原材料及び貯蔵品	845	1,035
その他	12,731	10,421
貸倒引当金	△71	△141
流動資産合計	210,499	185,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,534	18,423
土地	16,100	16,095
賃貸不動産（純額）	11,213	11,155
その他（純額）	11,166	11,130
有形固定資産合計	57,014	56,804
無形固定資産		
のれん	8,548	11,055
その他	972	941
無形固定資産合計	9,520	11,997
投資その他の資産		
投資有価証券	14,535	25,883
長期貸付金	7,810	7,742
その他	11,209	12,043
貸倒引当金	△1,716	△1,719
投資その他の資産合計	31,838	43,950
固定資産合計	98,373	112,752
資産合計	308,873	298,628

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	90,121	78,389
電子記録債務	19,598	19,379
短期借入金	935	4,710
未払法人税等	4,400	1,115
賞与引当金	2,194	2,394
その他	15,864	17,913
流動負債合計	133,115	123,903
固定負債		
新株予約権付社債	25,091	25,085
長期借入金	36,987	35,878
退職給付に係る負債	2,873	2,871
資産除去債務	838	842
その他	5,284	5,767
固定負債合計	71,076	70,444
負債合計	204,191	194,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,553	15,553
資本剰余金	23,895	23,887
利益剰余金	74,841	72,928
自己株式	△14,447	△15,262
株主資本合計	99,841	97,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,019	3,726
為替換算調整勘定	△152	△154
退職給付に係る調整累計額	75	73
その他の包括利益累計額合計	1,942	3,645
非支配株主持分	2,897	3,527
純資産合計	104,681	104,280
負債純資産合計	308,873	298,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	109,005	105,455
売上原価	98,739	94,823
売上総利益	10,265	10,631
販売費及び一般管理費	7,234	7,744
営業利益	3,030	2,887
営業外収益		
受取利息	84	84
受取配当金	188	185
負ののれん償却額	58	—
持分法による投資利益	31	34
為替差益	3	70
貸倒引当金戻入額	—	37
その他	95	101
営業外収益合計	461	514
営業外費用		
支払利息	63	90
貸倒引当金繰入額	170	6
支払手数料	2	194
その他	13	45
営業外費用合計	248	337
経常利益	3,242	3,064
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
段階取得に係る差損	—	92
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	0	18
特別損失合計	2	111
税金等調整前四半期純利益	3,241	2,952
法人税、住民税及び事業税	1,288	1,033
法人税等調整額	70	270
法人税等合計	1,358	1,303
四半期純利益	1,883	1,649
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,855	1,643

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,883	1,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	1,707
為替換算調整勘定	△153	△11
退職給付に係る調整額	2	△1
その他の包括利益合計	△163	1,694
四半期包括利益	1,719	3,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,742	3,346
非支配株主に係る四半期包括利益	△22	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	トータル バック プロデュース 事業	メディカル サプライ 事業	ライフケア 事業	調剤薬局 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	19,332	75,882	5,976	6,621	107,812	1,192	109,005	—	109,005
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	474	239	45	451	1,210	76	1,286	△1,286	—
計	19,807	76,121	6,021	7,072	109,022	1,268	110,291	△1,286	109,005
セグメント利益	1,141	788	441	624	2,996	99	3,095	△64	3,030

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、動物病院事業、理化学機器販売事業、セキュリティ事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△64百万円には、セグメント間取引消去△23百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△41百万円等が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	トータル パック プロデュース 事業	メディカル サプライ 事業	ライフケア 事業	調剤薬局 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	16,806	74,275	6,069	6,551	103,702	1,753	105,455	—	105,455
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	467	336	45	6,400	7,249	100	7,349	△7,349	—
計	17,273	74,611	6,114	12,952	110,952	1,853	112,805	△7,349	105,455
セグメント利益	976	850	580	446	2,855	86	2,941	△53	2,887

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、動物病院事業、理化学機器販売事業、セキュリティ事業、建物総合管理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△53百万円には、セグメント間取引消去△21百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△32百万円等が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、(株)エス・ティー・ケー株式を取得し、連結の範囲に加えており、(株)チャーム・ケア・コーポレーションの持分を取得し、持分法の適用の範囲に加えております。

当該事象により「ライフケア事業」セグメントにおいて、前連結会計年度の末日に比べ資産が9,859百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結累計期間において、Okkar Thiri Co., Ltd. 及びSnow Everest Co., Ltd. 株式を取得し、連結の範囲に加えております。

当該事象による「トータルパックプロデュース事業」セグメントにおけるのれんの増加額は、3,013百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。